

## ◆福祉文化学会全国大会が開幕

日本福祉文化学会の「第23回全国大会岡山・倉敷大会」が29日、倉敷市中央の市芸文館で始まった。「21世紀の地域の絆と福祉を考える」をテーマに、30日まで講演会やシンポジウム、研究発表などが行われる。



初日は国際医療ボランティア・AMD A（岡山市）の菅波茂理事長が「地域力

と絆」と題して記念講演＝写真。会員ら約160人を前に、世界各国で行ってきた援助活動でのエピソードを紹介しながら、「援助される側にもプライドがあり、『助けてやる』の精神では失敗する」と強調。「相手の存在に敬意を表した活動こそが、相互の絆をつくる。これは福祉の世界にも通じる考え方では」と述べた。

引き続き、研究者や福祉施設職員らによる分科会が開かれ、「研究と実践の融合」「地域文化の福祉的实践」「大規模災害と福祉文化」「福祉の先人と大原孫三郎」という四つのテーマ別に議論が繰り広げられた。